

# 文化財論文登録マニュアル 追加編:PDF ページ数確認方法

最終更新日 2025 年 10 月 8 日

## 1, このマニュアルについて

全国文化財総覧に登録する際に留意していただきたい注意点について補足説明しています。

## 2, PDF 登録時のページ入力について

- ・PDF 登録時のページ入力箇所は2か所あります。
- ・それぞれ用途が違い、概して入力数値は異なります。(※小冊子など一致する場合もあり)

The screenshot shows a web form for PDF registration. At the top is a text input field for 'タイトル (英語)'. Below it is a section for 'ページ項目 A' (Page Item A), which contains a 'ページ' (Page) label and two input fields separated by a tilde (~). Below this is a section for 'ページ項目 B' (Page Item B), which contains a 'PDF自動分割用' (PDF automatic splitting) label, two input fields separated by a tilde (~), and a 'ページを分割して生成' (Generate by splitting pages) button. Below these sections is a red note: '※PDFファイル自体でのページ数を入力ください。PDFの登録がある場合に論文ごとのPDFを生成します。' (Please enter the page number of the PDF file itself. PDFs will be generated for each paper when PDF registration is completed). At the bottom, there are fields for '著者' (Author) with options for '日本語 - 姓' (Japanese - Surname) and '英語 - 姓' (English - Surname), and '正式名称。(財)等の省' (Official name. (Corp) etc. Abbreviation), along with '名' (Name) and '組織名は姓とし、スヘ' (Organization name is surname and suffix) fields, and 'クリア' (Clear) and '下に追加' (Add below) buttons.

- ・**ページ項目 A** : 実際の図書のページ数を入力します。  
1ページしかない場合は終了ページに開始ページと同じ値を入力してください。
- ・**ページ項目 B (PDF 自動分割用)** : 登録済 PDF から論文ごとの分割 PDF を自動生成します。  
図書ページでなく、PDF の通し番号ページを入力してください。  
(※『ページラベル』機能を使用した PDF を登録される方は特に注意が必要です。  
以下の項目を必ずご確認ください)


## 3, PDF ページ確認方法(上記『PDF 自動分割用』欄に入力する数値の確認方法)

PDF を開くアプリ・ブラウザによってページの表示方法が異なります。

- ① [Adobe Acrobat での確認方法](#) (※要注意)
- ② [Microsoft Edge での確認方法](#)
- ③ [Google Chrome での確認方法](#)
- ④ [Firefox での確認方法](#) (※要注意)

## ① Adobe Acrobat での確認方法（ページの表示方法が2パターンあります）


### a: ページ表示が上下二段だけの場合（通常）



PDF の通し番号ページ:  
赤枠内の数値(左図の例では「63」)を  
『PDF 自動分割用』欄に入力します。

左図例の場合、図書の 47 ページ目が  
PDF の 63 ページ目にあたります。

### b: 上の状態でカーソルを赤枠に近づけると、左側に新たな表示が開く場合 (ページラベルを使用している場合)



PDF の通し番号ページ:  
赤枠・赤線の数値(左図の例では「17」)を  
『PDF 自動分割用』欄に入力します。

左図例の場合、図書の 10 ページ目が  
PDF の 17 ページ目にあたります。

### ※PDF の『ページラベル』とは…

「表紙」「目次」「図表」など、図書でページが割り振られていない範囲に自由なページ表記を設定できる機能。

例／図書でページが振られていない範囲を「表紙 1、目次 1、目次 2…」 「A01、A02、A03…」 など自由に設定。

それ以降を図書のページ数通りに、1 ページ目から「1、2、3…」 と設定。

⇒図書の実際のページ数と PDF のページ数の表示を一致させることが可能になる。

※設定には Adobe Acrobat Pro が必要。

※現時点では Acrobat、Firefox が『ページラベル』表示に対応。Edge、Chrome は未対応。

#### <設定・表示例>

表紙・目次などを「A01、A02、  
A03…A08」と自由に設定



図書ページと  
PDF の通しページの  
両方が確認できる。



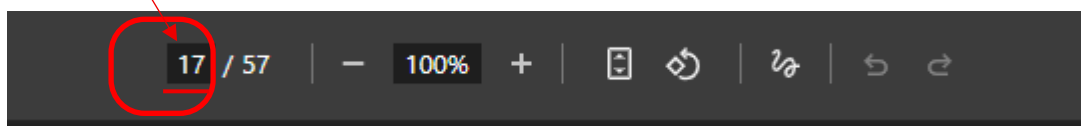
## ② Microsoft Edge での確認方法

PDFの通し番号ページのみが表示されています。  
赤枠内の数値を『PDF自動分割用』欄に入力してください。



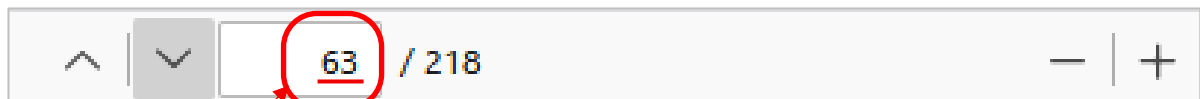
## ③ Google Chrome での確認方法

PDFの通し番号ページのみが表示されています。  
赤枠内の数値を『PDF自動分割用』欄に入力してください。



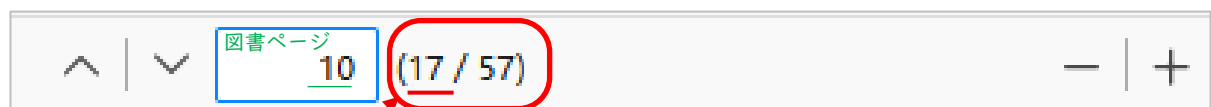
## ④ Firefox での確認方法（ページの表示方法が2パターンあります）

a: ページ表示が【 ▲▲ / △△】だけの場合（通常）



PDFの通し番号ページのみが表示されています。  
赤枠内の数値を『PDF自動分割用』欄に入力してください。

b: ページ表示が【 ◎◎ (▲▲ / △△)】の場合（ページラベルを使用している場合）



左側の数値は図書ページです。  
右側の赤枠内・赤線の数値を『PDF自動分割用』欄に入力してください。

### 重要

『PDF自動分割用』欄の入力を誤ると、論文ごとのPDFが正しく生成されず、タイトルと異なる内容でページが生成されることになります。『PDF自動分割用』欄のページ入力は必ず、PDFの通し番号で入力してください。